

想いは届く、願いは叶う



東金市立北中学校 校長室から 第4号 令和5年6月20日発行

「京都・奈良」に行ってきました。

6月12日（月）から14日（水）までの2泊3日で、3年生が、関西方面に修学旅行に行ってきました。私も引率で同行しましたので、その報告をさせていただきます。

事前の天気予報から「新幹線が止まったらどうしよう」「その場合の日程変更はどうするのか？」など心配でしたが、思ったよりも天気も良く、ほぼ予定通りに実施できました。

1日目。朝から雨模様。眠たい目をこすりながら、生徒が次々に登校してきました。体育館で出発式を行い、バスに乗り込みました。欠席の連絡も無く、まずはほっと一安心です。

アクアライン経由で新横浜駅近くにバス停車。その頃は雨も殆ど止んでいました。新幹線への乗車は時間勝負でしたが、難無く済ませると、あっという間に、京都駅に到着。

京都駅からバスで奈良方面へ。ガイドさんの案内で、車窓からいくつも名所を眺めながら、「薬師寺」に到着です。若いお坊さんの法話では、随所にユーモアを交えて薬師寺の歴史や文化、さらに生き方のヒントが盛り込まれ、時間を忘れて話に引き込まれました。法話の後に改めて観ると、東西の三重塔の違いがはっきりと分かりました。次に訪れた「奈良公園」は、鹿だらけ。鹿せんべいを購入するとたちまち鹿に囲まれてしまいます。「東大寺」では、大仏の迫力に圧倒されました。柱の穴をくぐる生徒もいて、大仏の大きさを実感しました。

奈良の見学を終えて、京都へ。宿泊地の「仁和寺」御室会館に到着。「世界遺産に泊まろう」というコンセプトで人気の宿坊です。部屋はきれいで、まだ新しい感じでした。夕食は、宿坊というイメージとは違って、子どもたちに人気のメニューでしたが、京都らしさも感じられました。夜の楽しみは、全体レク。学習レク係が考えた渾身のプログラムで、クイズにゲームにと、皆で大いに盛り上がりました。

2日目は、貸し切りタクシーを使った班別研修。事前に生徒が自分たちで計画したコースを巡ります。タクシー運転手さんのガイド付きで、京都市内の寺や神社、庭園、建造物などの観光スポットを見学しました。「金閣寺」や「伏見稲荷大社」「清水寺」などを見学した班が多かったです。レンタル着物で散策した班もありました。ガイドブックに載っている建造物、仏像や絵画、庭園などを実際に見学して、歴史情緒溢れる古都の奥深さを実感しました。お土産もばっちり買い込みました。至る所、修学旅行生や外国人観光客でいっぱいでしたが、タクシー運転手さんによれば、修学旅行生のピークは6月上旬までで、少し落ち着いたそうです。

夜は、宿舎内で、思い出瓦作り。班ごとに思い思いの言葉を筆で書き、記念に残しました。

3日目。早起きして、お寺の「朝のお勤め」を見学しました。宿坊から本堂まで歩き、本堂でお勤めの様子を見学させていただきました。雨が風情を醸し出し、住職のお話も心に染みしました。退館式後、「建仁寺」へ。ここでは座禅体験です。住職のお話から、座禅の意味や「観察」ということがよくわかりました。「北野天満宮」では、昇殿参拝を行い、学問成就の願いをしました。これらすべて、個人ではなかなかできない貴重な体験となりました。最後の見学地は、当初の予定から時間の関係で「平安神宮」に変更しました。

こうしてすべての見学を終えて、後ろ髪を引かれつつ、京都を後にしました。新幹線とバスを乗り継いで、学校へ。いつもの風景が目の前に拡がり、日常に戻ってきたことを実感しました。懐かしい我が家の食卓では、たくさんのお土産話ができたと思います。

何より、3年生全員がこの修学旅行に参加でき、全員無事に帰ってこられて良かったです。また、生徒の皆さんと一緒に旅行して感激したことがあります。一つは、班や係の代表が自分で考え、自分の言葉で発表していたことです。もう一つは、レクを皆で盛り上げたことです。さらに、周りを見て気づき、進んで実行できた場面が多くあって、感心しました。宿坊の方からは「生徒さんが行事の会場設営を手伝ってくれました」と、感謝の言葉を頂きました。

たくさん楽しい思い出を作り、3日間の修学旅行で多くの成果を上げました。これも、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。この場を借りて、感謝を申し上げます。